

#### (4) 地区別人口比較

七尾市を 26 地区に分割し、老年人口（65 歳以上）と年少人口（15 歳未満）の人数で比較してみた。全ての地区において、老年人口が年少人口を上回っている。

2005 年の平均値は 41.8%（年少人口/老年人口）であった。このとき一番高齢化に傾いているのは、西岸地区、次いで能登島西部地区、笠師保地区と続く。

2010 年の平均値は 34.3%（年少人口/老年人口）であった。このとき一番高齢化に傾いているのは、南大呑地区、次いで西岸地区、御祓地区と続く。

2015 年の平均値は 26.2%（年少人口/老年人口）であった。このとき一番高齢化に傾いているのは、南大呑地区、次いで西岸地区、御祓地区と続く。

2005 年から 2015 年の 10 年間の変化を見ると、老年人口の増加率が著しい地区は、和倉、矢田郷、石崎、徳田地区であり、3 割以上増加している。

年少人口の減少率が著しい地区は、袖ヶ江、崎山地区で 5 割の減少、南大呑地区では 4 割以上が減少している。

このことから、旧七尾市での人口バランスの変化が著しいことがわかる。

図表－1 2005 年－2015 年地区別人口増減

増減率	袖ヶ江	御祓	徳田	矢田郷	東湊	西湊	石崎	和倉	南大呑	北大呑	崎山	高階
65歳以上	103%	101%	131%	133%	125%	122%	131%	132%	91%	99%	97%	101%
15歳未満	50%	59%	75%	79%	87%	85%	69%	79%	38%	61%	50%	85%

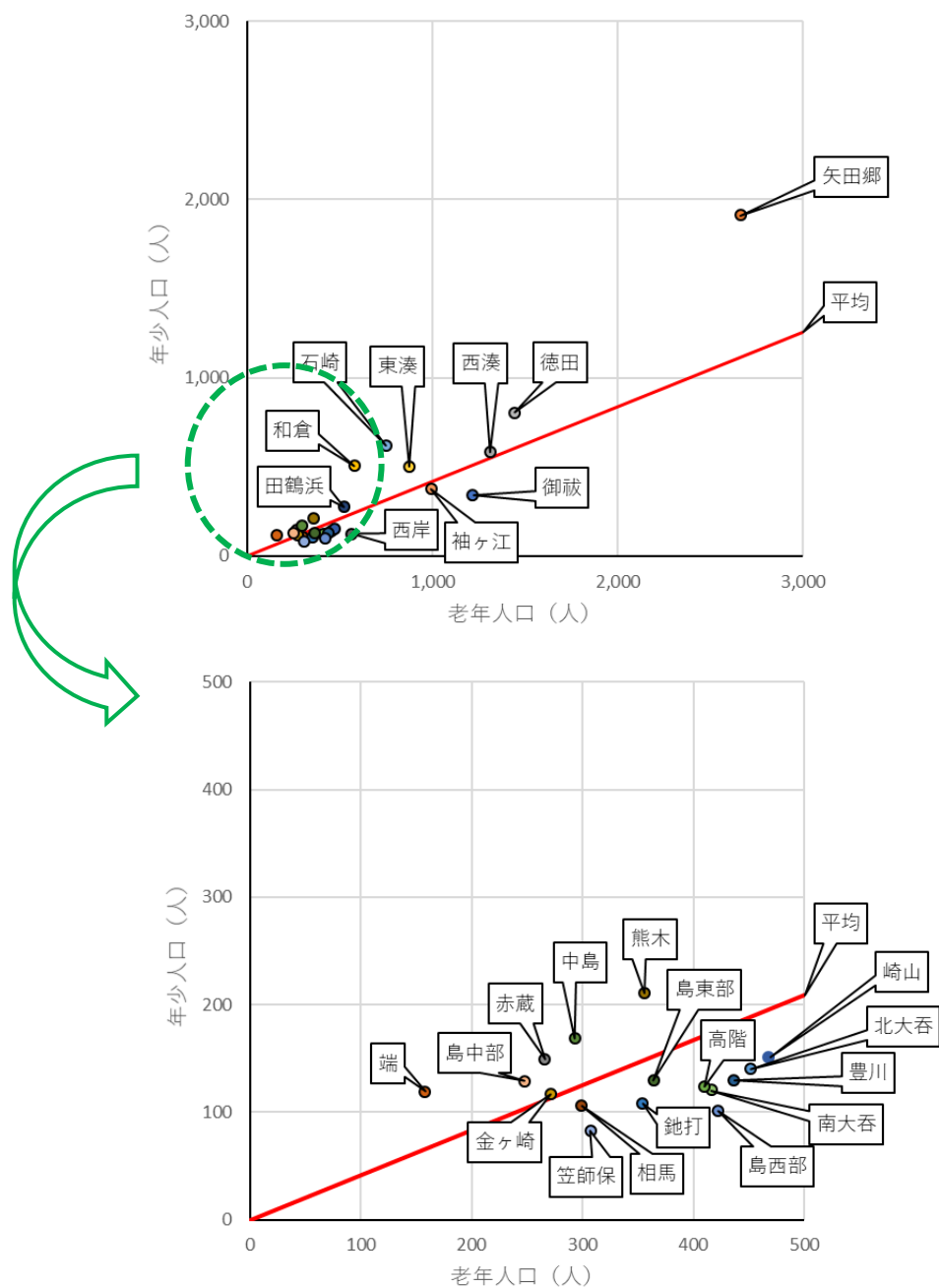
  

増減率	端	田鶴浜	赤蔵	相馬	金ヶ崎	西岸	鈍打	熊木	中島	豊川	笠師保	島東部	島中部	島西部
65歳以上	124%	127%	115%	105%	118%	100%	96%	116%	111%	93%	101%	104%	113%	97%
15歳未満	87%	83%	81%	70%	68%	58%	83%	69%	76%	57%	82%	85%	86%	56%

図表-2 2005年地区別人口比較

2005年	袖ヶ江	御祓	徳田	矢田郷	東湊	西湊	石崎	和倉	南大吞	北大吞	崎山	高階
65歳以上	991	1,217	1,445	2,669	874	1,311	751	580	417	451	468	410
15歳未満	377	339	803	1,909	503	585	617	506	120	140	151	124

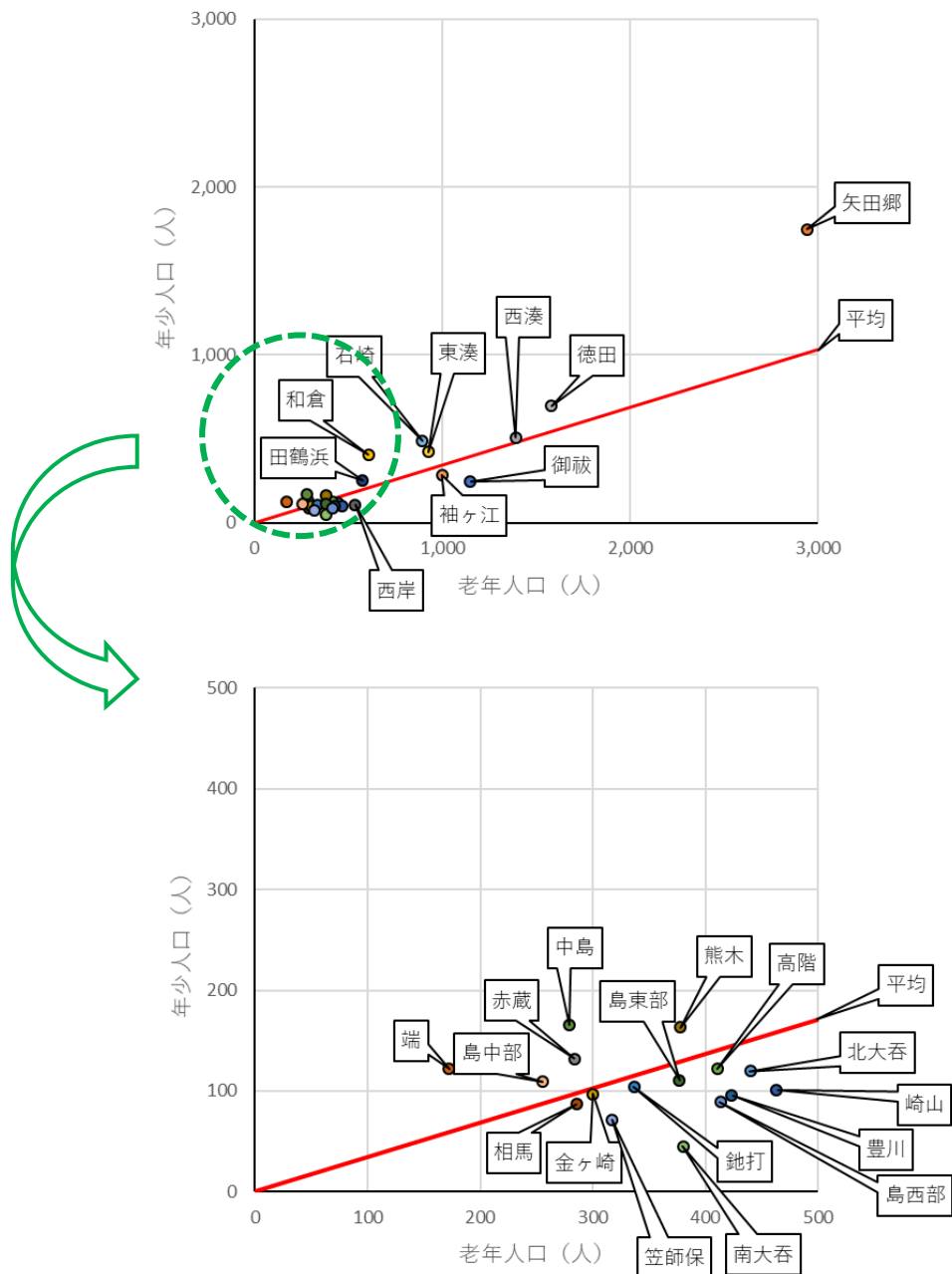
2005年	端	田鶴浜	赤蔵	相馬	金ヶ崎	西岸	鉦打	熊木	中島	豊川	笠師保	島東部	島中部	島西部
65歳以上	158	522	266	299	271	559	354	356	293	436	307	364	248	422
15歳未満	119	277	149	106	117	124	108	211	169	130	83	130	129	101



図表-3 2010年地区別人口比較

2010年	袖ヶ江	御祓	徳田	矢田郷	東湊	西湊	石崎	和倉	南大呑	北大呑	崎山	高階
65歳以上	998	1,147	1,579	2,944	924	1,389	890	608	380	440	463	411
15歳未満	283	248	696	1,748	422	508	489	405	45	120	101	122

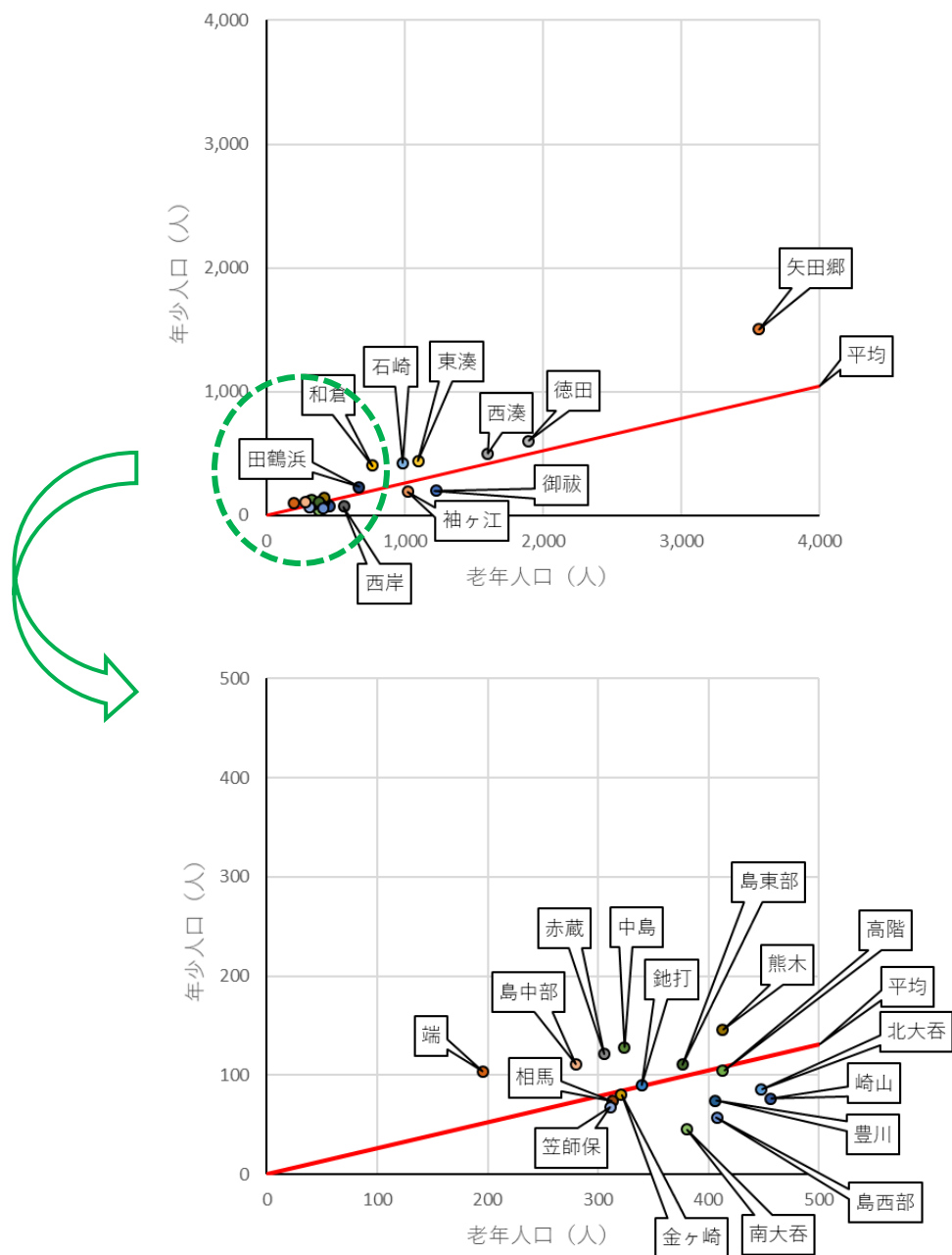
2010年	端	田鶴浜	赤蔵	相馬	金ヶ崎	西岸	鉦打	熊木	中島	豊川	笠師保	島東部	島中部	島西部
65歳以上	172	574	284	286	300	535	337	378	279	423	317	377	255	414
15歳未満	122	252	132	87	97	105	104	163	166	96	71	111	109	89



図表-4 2015年地区別人口比較

2015年	袖ヶ江	御祓	徳田	矢田郷	東湊	西湊	石崎	和倉	南大吞	北大吞	崎山	高階
65歳以上	1,024	1,224	1,893	3,559	1,096	1,597	983	767	380	448	456	413
15歳未満	190	199	604	1,506	438	500	424	402	45	86	76	105

2015年	端	田鶴浜	赤蔵	相馬	金ヶ崎	西岸	鉦打	熊木	中島	豊川	笠師保	島東部	島中部	島西部
65歳以上	196	665	306	313	321	558	340	413	324	406	311	377	280	408
15歳未満	104	230	121	74	80	72	90	146	128	74	68	111	111	57



※出所：国勢調査